

たいう

発行所
大洋基礎工業(株)
たいよう新聞委員会

声援

全国の支店・営業所・出張所の社員の皆様、いつも多大なるご協力を頂いております協力業者の皆様、毎日の業務お疲れ様です。

最前線レポート

解体工事
工事場所
神奈川県川崎市
金庫新築工事に伴う既存建物解
体工事の内、地下障害物の撤去
を行う工事です。

中原区木月地先 現場環境として、東急東横線
株式会社小川組 元住吉駅より徒歩三分の場所で
株式会社シンワ ブレーメン通り商店街に面して

おり、非常に人通りが多い所です。また、商店街であるこから、周辺道路は道路幅員が狭い

地中障害物撤去工
一、シートパイル打設に伴う
障害物撤去(耐圧版・既存杭)
上、一方通行が多く通行時間規制等もある施工場所となります。
現場のルールで、近隣周辺への

騒音振動対策としてエンジンスタートは八時三〇分からで、B G本体機については九時スター

三、シートパイル打設に伴う
障害物撤去(基礎・耐圧版)
H=五・八m 三六力所
トです。また、泥土等飛散防止
養生シートも設置して頂き飛散
防止対策にも努めています。

四、新設杭打設に伴う
障害物撤去(耐圧版・既存杭)
H=6m 九力所
まず苦労したのが搬入車輌の
運行経路です。事前に現地を運
送業者と徒歩で確認を行い、搬

H=20m 七ヵ所
五、新設杭打設に伴う
障害物撤去(耐圧版)
出入経路を決定しました。しか
し、二月六日乗り込み日程が決
定し、二週間前に現地打合せに

障害物撤去(基礎・耐圧版)
六、新設杭打設に伴う
H=五・八m 一七力所
搬入出経路が、公共工事により
三月三一日まで通行止めとなつ

七、D W 打設に伴う
障害物撤去(耐圧版)
H=6m 一力所
ており通行できない状態でした。
施工現場からは二km程度離れた
場所でし、民間工事ですので

H=五・八m 二力所
八、棚杭打設に伴う
事前に元請様にも情報が入りにくかつたようです。

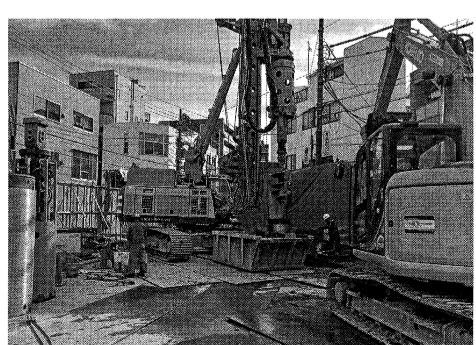
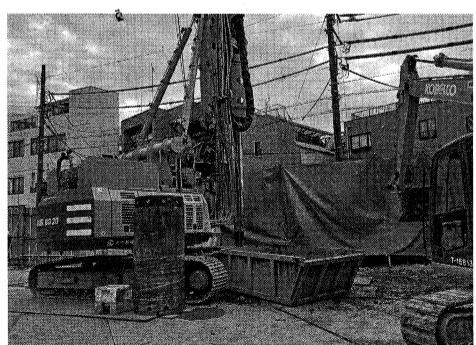
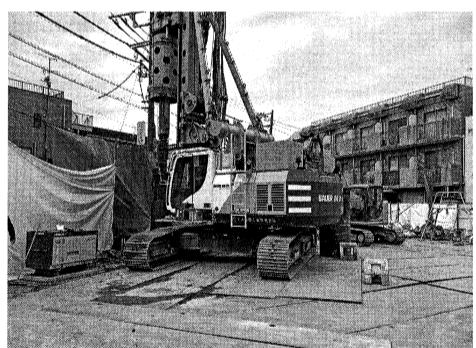
合計一〇二カ所の障害物撤去
H=五・八m 五カ所

障害物撤去(耐震版)

そのため、搬入路をブレーメン通り商店街と変更し、搬入時間も人通りが少ない早朝四時に低床トレーラー及び六五tラフ

二月六日の一週間前より、元請様がブレーメン通り商店街や近隣ヘビラ配布や説明に廻つてい頂き、二月六・七日において本体機及び機材を搬入する事としました。

しかしながら、二月五日は東京で大雪が予想される天候となり現実午後から雪が舞う天気となりました。東海地方でも雪の天候になり、首都高・高速道路が計画通行止めを行う状況とな



東京支店 千葉出張所
所長 神薦 正

害で施工完了出来るようにして
いきます。

最後になりますが、年度末を
迎えますので何かと慌ただ
しい時期となります。慌て
ず・焦らず・一つ一つ確実に行
い現場施工に努めていきたいと
思います。

名古屋支店
工事部
副部長 平松 勇一

皆様のご指導ご鞭撻の
よろしくお願ひ致します。

期を短縮でき大きなトラブルも無く完工できました。最初は戸惑いや不安な表情を浮かべることもありましたが、始めた時は遠かつたゴールも日に日に進むにつれ近づき、最後には皆笑顔で終えることができ達成感を共有することができました。今回得た経験を活かし、これからも新しいことに臆することなく挑戦し協力会社の皆様とは共に成長できればと考えております。優空の皆様にはご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、二月一日付で名古屋支店工事部副部長を拝命しましたので誠心誠意努めてまいります。まだまだ至ら

事業所だより

員により、皆の残業時間が軽減化を感じています。企業におきましては、時代の変化に柔軟に対応し進化し続け事が大切だと思います。当社は五八期より三地区制を廃止し、新たに四本部制へと組織変更を行いました。一〇〇年企業への足掛かりとなる事と思います。

規制、所謂二〇二四年問題です。

当支店では人手不足が深刻な状態でした。現場数が人員よりも大幅にオーバーしており、残業せざるを得ない状況でした。

しかし、ここ二年で、新潟営業所より一名を迎え、又、二〇代の新人社員も三名入社しました。これにより、支店内の年代バランスも良くなり、雰囲気も明るくなりました。三名の内一人はP.C.得意で、皆のバックオフィス的存在として期待しています。又二名は、現場施工管理として戦力になる様大切に育てられています。

五八期も市岡支店長を中心

方針で、元請様に頼りにされ

るべく社員一同新たな気持ちでスタートを切りました。

長野支店で在りたいとおもいま

す。

依頼のあつた物件は断らずの

候群の発症」があげられます。

正式には「静脈血栓塞栓症」といいます。長い時間、同じような姿勢で過ごすと脚の静脈に血液の塊（血栓）ができることがあります。それが血液の流れに乗つて肺の血管に詰まり呼吸困難や意識障害を引き起こします。飛行機に乗っていることだけではなく、避難所や車での生活、長時間の乗り物移動や、ケガなどで安静にしていなければならぬ場合など長い間動かないことが原因となります。高齢、肥満などリスクが高いので注意が必要です。同じ姿勢が長い間続く職業の方も注意が必要です。

最後に、全国の社員の皆様、

今後とも引き続きご支援、ご協

力をお願い申し上げます。

長野支店 中村 寿昭

五八期も市岡支店長を中心

無事故・無災害で、目標達成す

べく社員一同新たな気持ちで

ます。

五八期も市岡支店長を中心

無事故・無災害で、目標達